



鶴見
古楽

吾妻 優子

チェンバロ・リサイタル

G.F. ヘンデル ハープシコード組曲 第1巻より 第4番 ホ短調 HWV429
J.S. バッハ イタリア協奏曲 BWV971
J.B.de. ボワモルティエ クラヴサンのための4つの組曲作品59 より 第4組曲
J.Ph. ラモ 新クラヴサン曲集 より 抜粋 他

※一部曲目が断りなく変更となる場合もございます。ご了承ください。

2024/6/25 火

鶴見区民文化センター

サルビアホール3f 音楽ホール

<https://pia.jp/>

チケット
ぴあ

開場 18:30 / 開演 19:00

自由席

事前振込完全予約制、当日「来場者リスト」確認入場

¥3,700(税込) / ペア ¥7,000(税込)



メール申込

info@viagalleria.or.jp

購入方法についての詳細裏面 ▶

主催：吾妻優子チェンバロ・リサイタル実行委員会

協力：一般社団法人 VIA GALLERIA

ごあいさつ

大学生の頃にチェンバロに出会い、そこから自分なりに楽器と向き合ってきましたが、本格的なりサイトルは私にとって十数年振りとなります。

同じ時代に活躍した音楽家たちの作品を並べ、それぞれの音楽家の特徴を味わえる、そんなプログラムにしたいと思い選曲しました。今回は18世紀に焦点をあて、前半はドイツで活躍した、同じ生まれ年でもある、ヘンデルとバッハを取り上げ、後半はフランスに移り、ボワモルティエとラモを取り上げました。それぞれに共通する部分や各々の音楽家自身の持ち味など、新たな気づきがあり、私自身の中にあった音楽家たちのイメージにも変化がありました。

音響が素晴らしいホールで演奏できることに、楽しい気持ちと同時に緊張も感じていますが、ホールでの響きをじっくり味わいながら演奏したいと思います。

吾妻 優子

Azuma Yuko [チェンバロ]

大阪芸術大学演奏学科ピアノコース卒業。卒業時、塚本英世賞受賞。卒業演奏会、和歌山県新人演奏会等に出演。大阪芸術大学大学院芸術研究科博士前期課程修了。修了後、大阪芸術大学非常勤伴奏要員を勤める。大学在学中よりチェンバロを始め、2009年古楽コンクール(山梨)チェンバロ部門ファイナル、2010年ブルージュ国際古楽コンクールチェンバロ部門セミファイナルに進出。関西室内楽協会会員としてチャペルコンサートやジョイントコンサートの他、数々の演奏会に出演する。チェンバロを河野まり子、岡田龍之介の各氏に師事。

チケットびあ

Pコード：264811

<https://bit.ly/3OODGsn>



[ホームページ・イベント情報]

<https://bit.ly/49Ap087>



[銀行振込でのお支払い(およびペー券申込)]

<https://bit.ly/3wbeRQU>



メール
申し込み

リサイクル委員会
twinkle0227@hotmail.com

電話
申し込み

一般社団法人ヴィア・ガレリア
tel. 045-961-0813 (岡田)

お問合せ

[メール] info@viagalleria.or.jp

[電話] 045-961-0813 岡田

[ホームページ] <http://viagalleria.or.jp/>